大正七年七月二十一日　THE KEIJO NIPPO　第三千八百九十號（一）

京城日報

七月二十日夕刊（朝夕併せて八頁）

出兵問題

△內閣樞府會議

十九日午前十時臨時閣議開會午後樞密院會議開會され重大案件の報告ありたり（十九日午前九時五十五分東京發至急報二十日午前八時二十分著）

△米軍浦鹽出動

輸送方謝絶さる

米國は〇〇〇守備軍七千を浦鹽に出動す可く其輸送方を日本郵船に申込み來りしも同社にては謝絶せり（十九日午前九時五十五分東京發至急報二十日午前三時五十分着）

△聯合軍浦鹽上陸

北京來電＝聯合國は西伯利に干渉を行ふに決し英、佛、日、米混成隊約一萬人を浦鹽に上陸せしむ可し（倫敦電報）

△共同出兵希望

西伯利政府は各聯合國政府に向ひ對獨東部戰爭復活の意味を以て西伯利共同出兵を希望する旨通知せり（浦鹽電報）

◇獨對露策露骨

獨軍莫市ヴオロクダ方面進軍

スモレンスクに於ける獨軍は約五個師團ありミルバツハ伯暗殺以來頻りにペトログラード、莫斯科方面に進軍し居りしが其一部はヴオロクダ方面にも進軍し始めたりヴオロクダは歐露ミ西伯利を接續する重要地點にて軍事的價値重大なり斯て獨逸の對露策益々露骨となり來れり（哈爾賓電報）

◇中產階級ホ政府援助

浦鹽商業會議所を中心とする中產階級者は次の條件にて滿場一致ホルワツト政府を援助す可き決議を爲せり（浦鹽電報）

一、聯合國と共同して對獨宣戰を發する事

二、現選擧に依る建國大會迄國家を統治する事

三、過激派の政治を排し新政府には社會主義の代表者を容るゝ事

◇我軍醫救護從事

浦鹽に於けるチエック隊の負傷兵救助の爲め我海軍より派遣したる海軍々醫十數名は去る十二日同地に著し負傷兵救護に當りつゝあり（浦鹽電報）

◇チオ兩隊再衝突

烏蘇里線にてチエック隊ミオルロフ隊ミの間に再び衝突起りたり（長春特電）

◇俘虜過激派參加

チエック軍の戰報に據れば十三日スパスコエ附近の戰鬪にて同所獨墺俘虜收容所にありし俘虜約五千過激派參加せり尙敵は住民に對し强制徵募を行ひ支那人にも亦之れを强要せり（浦鹽電報）

◇武器滿洲里輸送

十九日北京よりセ軍に送る可き砲及び砲彈來著滿洲里に向け輸送せり（長春特電）

◇講和に躊躇せず

獨宰相演說＝外交方針不變

コツペンハーゲン來電＝獨逸帝國議會に於いてヘルトリング宰相は演說して曰く『ウイルソン及びバルフオアの宣言は獨逸をして戰爭を餘儀なからしむ然れども獨逸は誠意ある講和に應ずるに躊躇するものに非ず』と又新外相フオン、ヒンツエは同く議會に於て聲明して曰く『獨逸の外交方針は毫も變化せず』と（倫敦電報）

◇兩師管の異動

十二、八師管下

十七日附を以て第十二師管下第八師管下の步兵、野砲兵聯隊將校同等官、中佐、少佐級十四名、尉官數十名の更迭異動發表ありたり（十八日午後四時十分東京發電延著）

◇堂島依然紛擾

大阪堂島市場は其の筋の命に依り十八日三期停止となり嫌が應でも解合はねばならぬ機運に向かひしか五名調印取消要求せるこ濡虎が如何にしても調印せざるより尙ほ紛擾を續け居れり（十九日午後五時半大阪發特電廿日午前九時著）

◇日華紡織總會

日華紡織は十九日總會成立せるが社長は和田豐治氏なり（大阪特電）

◇興銀副總裁重任

興業銀行副總裁小野英二郎氏は任期滿了の處十八日重任仰付られたり（十八日午後四時東京發延著）

◇安東滯貨問題

材木商結束す

安東目下の滯貨中安東驛に受付濟のもの豆粕、雜穀合せて

三千七百八十二噸材木二萬三千〇二十九連あり受付未濟のものを合すれば約二萬噸内外なる可し是を現下の輸送狀態に依り推測すれば到底當分掃貨の見込立たず一方埠頭設備に對する驛長の言明當に誠意を缺くものありこ見られ一般荷主側の怨を買ひ材木商は十八日協議會を開催し十九日午後二時より連袂驛長を訪問し懇談に及ばんとせしも川上理事等來安中の爲め驛長不在に就き會見する能はざりしも材木商の氣勢素晴らしきものあれば會見の結果或は驛長排斥の聲起るやも測り難き模樣なり兎に角滯貨問題に連れ今や埠頭問題併せ叫ばるゝに至れり（十九日午後五時二十五分安東發電報二十日午前一時半著）

◇大田殖銀株況好

大田に於ける殖産銀行株の申込數は農工銀行支店約七千株漢城銀行支店二千八百四十二株なり（大田電報）

◇國澤理事長通過

上中の國澤滿鐵理事長は二十日朝著釜直ちに十時半發列車にて北行せり（釜山特電）

○出兵と日支協約

勢ひ適用を免かれず

西伯利出兵の程度及び範圍は未だ詳記するの自由を有せざるも我政府が米國の提議に基きてチエック軍援助の爲め浦鹽以外某地點にも軍隊を派遣することゝ爲るときは我兵が支那領土即ち北滿地方に出動するに至るは勢ひ免れざる所なるべし而していよいよ該地方に我兵の出動を見るに至らば自然同方面に目下出動中なる支那軍隊ミ共同の步調を執り又同地方に於ける支那經濟の電信線及交通機關を利用せざる可からざる必要あるを以て假令今回の出兵が米國の提議に基き支那政府こは何等の交渉なきにせよ當然曩に支那政府ミ協定せる軍事協約を適用せざる可からざることなるべし然れども之れが爲め支那も又日本ミ共同出兵を爲すもの、如く解するは少しは早計なり勿論支那政府に於ても斯る場合の必要に應ずる爲め豫てより參戰督辦所を設け新軍隊の編成に從事しつゝありこ雖も南北互に相對峙し且つ軍費の支出に多大の困難を感じつゝあることゝ今日の如き狀態に在りては日本ミ共同出兵を爲すこと容易ならざるべし（某軍事通談）

○出兵と郵貯

内地の郵便貯金は戰前二億圓なりしが近來益々増進を示し五億圓に達するも遠きにあらざるべく斯く戰後著るしく增加を見たるは時局に依れる好影響に原因するは明かなるが東邦に於て近くシベリアに出兵するに於ては郵便貯金に對し

出兵問題解決

在京　一記者

◎西伯利出兵問題が全く決定するに至りたるは吾人が讀者ミ共に其の已むべからざる政策の發動たるを認めざるを得ざる所也。

◎吾人の聞く處に據れば、初め米國より帝國政府に對し、浦港出兵の提議あるや、帝國政府は、其の出兵提議が對敵共同作戰の發動の一たるに外ならざるを以て、……

に應ずべく、毫も東邦に於ける帝國の特殊的位置を拘束し、將來の自衛的行動を掣肘せられざる意義に於て決定を與へられたるが如し。蓋し帝國の東邦に於ける特殊の位置は、世界列國の夙に認識する所にして、日米北同宣言に於て、明らかに米國の之を確認せる所なるを以て、帝國が今次の共同出兵に對し、重ねて帝國の立脚點を明かこし、其の旨趣の徹底を期する義に於ても、最も……

港以外の地點にも若干部隊を駐屯せしむべく形勢の推移、事態の展開如何に由りては、自主的行動に出でむも未だ知る可からず。故に帝國政府が米國及他の聯合國をして、一切の誤解猜疑を招かざらしめむとを期し、對米同牒の旨趣も亦此に出でずこ云へるは當然也。

◎以上の如く、帝國の出兵は、假令、浦港方面に限局せられたりこ雖も、其の主義精神は、首として帝國を救濟し、獨禍を防遏し、東邦の平和を保持し、帝國自衞の任務を全うするに在るを以て、帝國出兵の範圍が西伯利方面の形勢如何に由りて、擴大せらるべきは、必至の勢ひ也。而して吾人は、帝國軍隊の出動に由りて、西伯利の形勢必ず一變するに至らむこと疑はざる也。

○位記傳達式

廿日午前九時總督官邸に於て位記傳達式を舉行高橋武官久芳人事課長列席總督並に政務總監不在の爲め荻田總務局長より山田昌氏外八名に對し位記の傳達を爲せり

○徹底的調節

某銀行家談

政府は各地方長官に命じ七月三十一日現在々米十石以上の所有者を調査する事こなりしが右調査は政府の米價調節が愈々徹底的ならんこするを示すものミ云ふべし乃ち政府の力により期米は激落を餘儀なくされしも市場に於る現米の不足は自然米價を暴騰せしめ此儘放置せば益々高値を現出せんさするより政府は今回全國の在米を調査しその在米ミ新穀出廻り期に至る需要米の比較を考へ適當に米穀の運送方法を執り價格の調節を圖らんこするものなるべきが該調査の結果在米の豐富を知り得ば米價は下押さんも若し在米缺乏こ判明せば一層の高値を現はすべくその實數の如何は極めて米價に重大の關係あるべく惹いて米の價格にも影響する所少からざるべし

○政務總監出發

既報の如く山縣政務總監は地方狀況視察を兼ね内金剛探勝の爲め二十

○鮮米買付と總督府

小原農商工部長官談

今回の鈴木商店一派の買付が朝鮮經濟に好影響を及ぼさざりし事は

○貫稅令改正

朝鮮に於ける貫稅令改正せられ八月一日より實施せらるべきに就き同日以降は在來持越品に對しても規定に依り賦課せらるべきを以て一般小賣業者及び製造業者は務めて注意を爲し高遠反なきを期すを要すべく當局に於ては近日中右の旨趣並に注意書を各關係者に配付し一般の周知方に努むる由なり

▲實米移出を禁ぜよ

▲買方の指揮官

▲買占めたる實米にして

▲其の數量を擧げんか

▲自然的需要增加にして

▲時局多端の際

▲當日は政府に向つて

▲米管理を行はず

總督府　生田商工課長談

▲端境期迄の朝鮮は

○直隸省に

百萬圓

鮮銀の借款引受

朝鮮銀行にては客月中村庶務局長天津に出張直隸省の申込みに係る

▲優先申込數

▲增築計劃

◇朝鮮米買付發表

新規買入は中止

臨時外米管理部は十八日左の發表を爲したり（十八日午後四時京城廿日著）

過日來指定商鈴木商店に命じ朝鮮米三十萬叺を買入れしめたり朝鮮米は東京大阪に廻送す可く一部はなり賣出値段に就ては外國米の如くの價格を定めず時價に從ふ方針なり朝鮮米の新規買入は中止しつゝあり

○外人勞働者數

殖銀設立彙報

▲大阪二百倍

◇鑛業登錄

□旅順博物館より

○鮮滿財界紹介

○黑板博士出張

○嘉納副總裁歷訪

○原田會長消息

○松崎博士來鮮

○臼井中將北行

◇木楠解散と寄附

◎浦港で困るのは水

氣候は今が內地の五月始め 空氣は乾燥してゐるが健康地だ

目下の形勢を以てすれば日本及び米の兵員若干は不日浦鹽に上陸するであらう、多年同地に在りて其事情に通曉せる某氏の談に依れば……

◎山々の中腹に……

◎浦鹽に上陸すると……

◎困るのは水 であることは世間周知の事であるが……

◎非常に貴重なもので……朝鮮の米界に大波動を與へた小西

……茲にて錢位に賣るのは夏で、尤も甚だしき時は一杯の錢で買へる、二尺位の鯛が一尾一錢で買へる、甘いのは蟹で、こんな所で腐る程食ひたい丈食ひ……黑龍江から流てくる大鮮とがあるが之は不味い』

◎巴里に東京街 記念のため命名

……の國際日に於いて聯合國の協力を記念する爲め巴里市は其の街の一を東京と命名せり（巴里電報）

◎空氣が乾燥 してゐるから人の健康には最も適してゐるの通りであるに反し魚類は……

◎露廢帝無事か

露國廢帝の死去を傳へたる新聞の報道に據れば、……

帝は其家族と共にエカテリンブルグより他に移送せらるゝに當り數名の暴漢によりて襲はれしも執行官ヤクロフ氏の防禦に依りて襲撃は失敗し無事なるを得たれど此の爲め廢后アリスは病氣重態に陷れりと（倫敦電報）

◎河內殉難者 遺骨吳へ

河內殉難者遺骨積載の某艦正木艦長以下護衞にて吳に著せり（十九日午後五時半發大阪特派員二十日午前九時）

◎パラチブス 殆ど終熄す

一時猖獗を極めし京城のパラチブスは昨今殆ど終熄の形となり警備に一日二三名位の發生なるが初發以來三百餘名の患者にて尚入院加療中のもの百二十名ばかりあるが何れも不日全快退院すべき見込みなりと而して罹病者中死亡せしは僅々數名にて殊に輕症者は一週間內に全快したるものあり患者の發生最も多數なりし所轄本町警察署にては非番巡查を以て檢病的戶口調查に從事したること四十五日間に達し消毒防疫の効を奏して遂に漸減するに至れり

◎獨逸皇帝の軍旗

浦鹽勞兵會本部から發見さる

◇荷揚人足等新政府に反抗して騷ぐ

……暴風雨に遭遇しこの程敦賀にして入港し得たる鳳山丸の語れる所に據れば『チェッ……が過激派を掃蕩したる後の浦鹽は引續き靜謐なれども棧橋の荷揚人足は新政府の命令に服せず職業組合の如きはク隊に抗議し又先般逮捕せし過激派は黨員の釋放を迫り……團に對してはチェック及せる

放西伯利政府の組織せる軍隊の解散等に斡旋せられんことを乞ひ赤衞軍中に獨墺捕虜ありこの非難に對してはマヂャル族及び獨墺人等は決して獨逸の間諜に非ず何れも社會主義者にして露國に歸化せるものなりと強辯し居れり先般浦港の勞兵會本部を占領せる際本部の一室より獨逸皇帝の肖像を織り出

◎軍旗一旒 を發見せる由なるが場所柄とて種々なる想像說傳播しつゝありたり西伯利政府の軍務大臣クロゴベッキヤシ外四五名の閣員は去七日山陽丸にて朝鮮を迂回して到著したるが之にて閣員全部勢揃ひしたる譯なるも

◎主義政綱 の判明せざると他動的に政權を乘取りたるものなるとその二つは同政府の威信を毀くる事頗る大なり尚例のプレシコフ將軍及び保廣幹部と會見の爲十日浦港に到著しホルワット將軍も亦軍隊を率ゐて浦港に向つて進軍しつつあり

◎其目的は 西伯利政府に反抗の爲なりとの情報或筋に到著したる爲西伯利政府の信望は愈々以て失墜し若し聯合國各隊の陸戰巡羅兵及びチェック兵の嚴重なる警戒なくんば何時如何なる椿事の發生無きを保す可らずと（敦賀）

◎戰爭中止 拘禁黨員の釋……過激派の……與へた小西 ……出でゝ仁川に向ふ

◎遞送馱馬鴨江に墜落

小包三個流失

咸南惠山鎮郵便局より原州古邑行きの郵便行囊を負はせたる郵遞馱馬は本月十六日午後一時半頃古邑憲兵分遣所管下羅竹駐在所附近の鴨綠江岸の斷崖を一名の遞送夫が牽きて通行中馬は足を辷らして鴨綠江の深淵に墜落し背負はせるたる小包（金屬類）三個は遂に流失するに至りしが行囊は浸水せしも拾ひ上げ遞送夫及び馱馬は幸ひに救助されて無事なるを得たりと

◎豹二兒を殺傷

慶北に於ける豹の被害夥しきことは屢報ぜしが本月八日午前十一時頃榮州郡豐基面に於て同時刻に三名の小兒が殺傷されし慘事あり

被害小兒は豐基面自洞南錫圭長男甲慶（五つ）同洞金乘煥長男臘特（五つ）同面自新洞金弘日長男八龍（六つ）の三兒にて何れも自宅附近にて遊歩中豹に拉去されしものにて發見したる家人等が追跡せし爲め甲慶は重傷、臘特は輕傷を負ひたるも取り逃したるが八龍は遂に咬殺されて殘骸を發見せり所管豐山憲兵駐在所にて大舉豹の卷き狩をなすべく計畫中なりと

◎帆船の遭難 慶北迎日

……郡浦州面九龍浦徐致郁所有帆船四吉丸（五十四石積）は十二日午後九時頃港內碇泊中暴風雨の爲め難破流失し船夫四名は辛く上陸せしが積荷の松劑木四百八十圓と船體三百圓の損害を蒙りたり

◎大田の土用入

大田土用入は夜來の雨霽れ薄曇午前十時氣溫八十八度十分なり（大田特電）

◎麗水丸汽罐 引揚作業著手

本年一月二十三日午後三時仁川を發し木浦へ向へる途中忠淸南道長古島沖にて遭難せる仁川木浦間定期麗水丸は當時船體全く破碎されて僅に汽罐のみ原形のまゝ殘り居りたるものなるが去る十五日朝鄭は仁川濱町高塚氏に之が引揚げを請負はしめ汽船成歡丸を現場に派遣し其の引揚作業に著手せり沈沒箇所は卽ち遭難の現場にして外長古島西岸約一哩半の處なり今日迄遭難屍體の發見せられたるは油差古庄仁三郎外鮮人三名にして船長以下乘客共十二名は尙ほ發見せられざるも或ひは汽罐引揚と共に發見するやも知れずと關係者は語れり尙ほ作業は約一箇月位ひの豫定にて目的を達し得るべしと（仁川）

……溢れ……近頃の大雨に增水したる濁流に押流され行方不明となれり此報傳はるゝと共に龜尾の官民は大に驚き手を分けて搜索したる結果十八日朝下流に其屍體を發見し、同日午後火葬に附したり龜山氏は鹿兒島縣人にして久しく郡務に服せし後官を辭して龜尾に卜居して同地を指導し鮮人間に敬慕されし有力者なるが、人を救はんとして自ら死を招きたるは誠に同情の極みなりといふべし

◎顏を隱しながら

立派な家庭の婦人が買つて行く

――淺松太郎氏の白米安値放賣――

奸商の手に依り米價暴騰底止する處を知らざる今日取引所仁川仲買人淺松太郎氏は京城に於て又復升二十九錢位にて白米の小賣をなす由なるが之に就き同氏曰く『米が騰貴すると共に生活難の聲が高くなるので某公共團體の

◇寄附を斷念し其金額丈けの缺損を見込んで白米を安價放賣し聊かたりとも救濟の實を擧げんものと二月と六月にかけ二回程石に付一圓五十錢安で賣つた所成績は據想外に宜かつた其結果社會の裏面を洞察する事が出來たが就中此の八九時頃から立派な家庭の婦人方が

◇顏をかくしながら風呂敷と金とを出して買つて行くものが尠くなかつたのには暗然たらざるを得なかつた、其處で私は切實に各方面に於ける生活難の激しい事を知つたので今回三度目の安賣を實行するのであるが今回は手持米の大部分市場に出して尙一層の好成績を擧げる覺悟である

◎問題の小西某 京鮮米買占の爲め來鮮せる問題の男小西辰次郎は愈々明二十一日京城出發內地に歸還す可し

◎櫨山氏の奇禍 京釜線龜尾驛居住の櫨山義英氏（五一）は去十五日洛東江岸の一村に病める一朝鮮人を救はんとて農衣のまゝ自宅を出でしが其歸途渡船來らざりしにより水泳の達人のこととて泳ぎ渡らんとせし

西鮮お伽旅日記（九）

◆平壤◆ 淚光生

○山手の町も曉の靜かな風の吹く頃は兵舍から送られて來る喇叭の音にも二昔前の秋の初めの物語りを夢のやうにさゝやいて來る。目覺むればまた、騷の雜音の中に交りて汗と塵とを絞らなくては生き行けない。柳の糸のゆれしろ靜かな町を郵頂寺の平壤幼稚園

◇エプロンの園兒が保姆を取りまいて可愛い聲で語つてゐる兩小學校の下級生も寄り合して常に禮れば平壤の神坂女校長が小父さんは謂で開會の御挨拶をする、小さい幼稚園に語るに今までこんなに話のたやすく出來た事はない巡講さん振りを語り終へて、平壤小學校に連れにお母さんのお顏も見ゆる、川は校長の紹介で壇に立てば薄暗い講堂に笑つた顏が浮いてゐて小さいお手々がパチパチ鳴る

○濟むや濟まぬに朝飯を搬せ……べく向へば女學校の開會時刻の旣に一時、大急ぎで冷飯を口に行つて、ご飯が咽喉に辷り込むやら、お茶が咽喉に引つかゝるやら、川から上つた鼠のやうになつた身體を拭きもあへず……な女學校に飛べば校門を入つて一面の花園に淡黃白紫青と色樣々な小さな花が乙女の優しい手に培はれて……日光に汗を流してうなだれてる風情がまた何とも云へずいぢらしい

◇休む暇もなく上野校長の紹介で壇に立てば尋高の生徒と本校の生徒で廣い講堂もぎつしり一杯、かくて此處を濟めて旅館に疲れを十分休むる間もなく西鮮第一の部大路に夏の夜の灯がかゞやけば再び修養會場たる幼稚園の講堂に向へば婦人の大半を占め聽衆頗る多し大谷會長の開會の辭に續いて登壇歐洲の大戰から我出兵に話を轉じて論ずる……

◎廣告圖案募集 大日本麥酒會社京城出張所に於てはサッポロビールの廣告意匠圖案を募集する事となりしが右圖案は縱三寸幅六寸サッポロビールの文字及び商標を現はすものにして來る八月十日迄に住所姓名明記の上旭町一丁目出張所廣告意匠係宛提出すべく審査の上一等當選者には正金二十圓及びサッポロビール大瓶一打二等當選者には同十圓及びビール同上を賞與し選外佳作にして他日採用したるものに對しては賞金五圓を呈する由詳細は廣告欄にあり

◎小切手を拾ふ 京城永樂町橋本某は十八日正午頃本町二丁目路上にて額面八十五圓振出人山本吉彌受取人山縣太三郎名義の小切手一枚を拾ひ本町署に屆出でたり

讀者文藝（一等には五十錢の郵便切手券を呈す）

▲一等なし

▲選めに

佳作者 龍山省巳、京城廣美、同永道、留折米、茂昌、龍山秋芳子

次號課題

文藝 課題及募集規定

商況

東京期米特電

兵庫期米特電

立會停止

大阪株式特電

大阪三品特電

大阪期米特電

立會停止

下關期米特電

雜報

◎正米落著くか 正米は昨午後に至り日本種玄米二十六圓九十錢在來種二十六圓六十五錢次品二十五圓六十五錢にて前日中より更に三十五錢方の昂騰を示し今朝は雨天の爲め商內行はれず內鮮穀合みの籠持合ひ唱へを以つて見送れり何分本月初め以來二百二十三十丁の棒立ち相場を演じたる揚句なれば此邊呼吸として普通なれば甚しく昨今にては別項の如く精米所の當用原料にさへ缺乏を感じ來り而かも相場は他地方に比し割安なり殊に當地は品ガスレ氣味なる場合……

◎精白米拂底 ……

◎平板新高値 ……

◎洋釘眼先高 ……

◎黑糖 ……

◎砂糖（臺灣赤糖） ……

◎大豆買氣引立 ……

◎支那粟漸騰 ……

◎色板類昂騰 ……

◎染料は閑散 ……

◎內地糖弱氣丈 ……

◎茶は品拂底 ……

下關相場

各地商況

釜山市場

南大門廻穀

仁川北米

仁川期米

▲二十日前場（小堅し）

市場雜觀

秋蒔種子荷揃 大和町一丁目 松田商店 電話長三七三九

北濱たより ▲氣迷ふ

▲堂島米株

▲解合後に取組

▲高少

▲郵船の期近

物價は浮動狀態にて買物現はるれば又賣り低落

▲令の前提には米價制限

▲割安思惑の買物

仁川米豆取引所 二十日の九月限

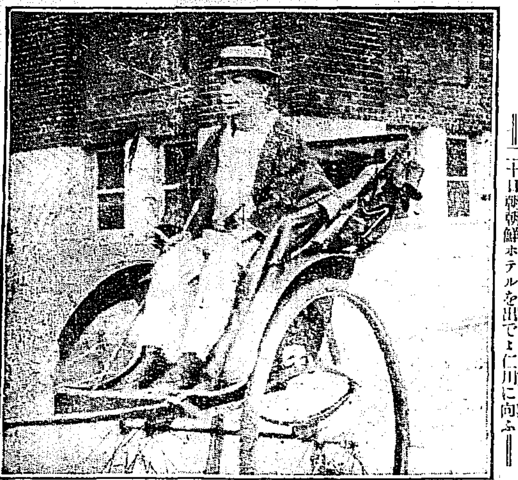
白米小賣値 一等白米 三十二錢 二等白米 三十一錢五厘

白米標準値 三十一圓五十錢

仁川米豆取引所仲買店 ……電話……

仁川期米 △二十日後場 後場先限一節二十四圓四十八錢……

天氣 曇少雨



京日紙上お伽講演

朝鮮傳說　七星池

龍山　涙光

軒の風鈴もゆるがない昨日今日のこの暑さに浩さんは最う學校へ行つても身體がだるくつてだるくつてたまりません、讀本などの時間にはひとりでに氣が遠くの方へ引張られて行つて眠けに誘はれます、こんな日が五六日も續きましたが、いよいよ今日からは待ち兼ねた夏休みがやつて來ました、終業式の時、校長先生は休暇中に何か面白いお話をみんな一つづゝ持つて來るやうにと有仰いました、浩さんも何か面白い話をみつけ出したいものだと思つてゐました、浩さんは休暇になると平壤の伯母さんのお宅へ參りました、大同江の水に泳いだり、牡丹臺の勝地に半日を送つたりして愉快に休暇を送つて居りましたが、一日の事、北行の汽車に乘つて平壤から約二時間、新安州驛に降りて、此處から輕便鐵道の玩具のやうな汽車に乘りかへ安州に參りました、古い邑、百年の昔からか築つてゐる樹木の森が此處にも其處にも昔を語つ

てゐるやうであります、村は靜かな平和な村でその一方の丘には名高い百祥樓が移り變る世の中の樣をさも笑つたやうに建つて居ります、浩さんは樹木の陰を仙境から湧いてでも來るやうな冷やつこい風に身を吹かせながら好い心地で村はづれまでやつて來ました、すると其處には形の非常に面白い大きな池があります、蛙の聲が何とも云へず一種の淋しさを誘つて鳴き立て居る、柳の大木の下に腰を下して善い煙管でスッパスッパと莨をふかして居る一人のお爺さんの傍へ浩さんも腰を下して休みました、浩さんは朝鮮に來てからまだ二年位にしかなりませんが非常に鮮語が上手でありますので

『お爺さん隨分暑いですねえ、しかし安州はほんとに涼しい好い處ぢやありませんか。』

と話しかけますと

『うん、安州は涼しい處だとも、全體朝鮮は暑い朝鮮は暑いつて日本の人は云ふけれ共日本の都會なんかより朝鮮はよつぽど涼しい、朝夕のあの涼しい風なんか、日本の都會の人達は夢にだつて見る事は出來やしないからねえ。』

と長い煙管を二三度しごいてまたも莨をスパリスパリ、

『お爺さん、此池は隨分大きな池ですねえ、そしてなかなか面白い形をしているぢやありませんか。』

『うん、これはな七星池と云つて天のお星さんに象つて名をつけた池で、うんさうさうこの池につい

ては面白い話がある。』

『どんな話ですか、聞かして下さいな。』

悲しさうな蛙の聲が二人の耳に異樣に響いて參ります、お爺さんは煙管を置いて膝つ坊主を兩手で抱へながら語りました、

『今から何でも二百年餘りも昔の事ぢや、この安州郡の郡守さんに金顏譜と云つてなかなか才智に長けた人があつたのだ、その頃この七星池には何十萬、何百萬といふ澤山な蛙が住んでゐて、みんな一緒に鳴き立てる、村の人達は八釜敷くつて八釜敷くつて夜なんかちつとも眠られない、それが一日や二日ならこそ、一月も二月も三月も續くのだから、とても堪らない、そこで村の人達は、才智にたけた郡守さんに、何うかして蛙が鳴かない工夫をして下さいとお願ひすると、郡守さんは、種々と首をひねつて考へた末、それは藁をちひさく、ほんとに小さく切つてお池へ一面に投げ入れてみよ、きつと

蛙は鳴かなくなるだらうと教へた、村の人達は歸つて來て早速藁を切つて敎へられた通りにお池の中へ投げ込んだ、ところが何も知らない蛙等は、これは甘味い御馳走を誰が呉れたのだらうと、みんなパクリパクリと飲み込んだ、さあ大變だ、藁が咽喉に引かゝつて聲がちつとも出ない事になつた、その晩からこの七星池には蛙がちつとも鳴かなくなつた、それから隨分永い年月の間、七星池で蛙の聲を聞く事は決して出來なかつたが、近頃になつて、こうした悲しさうな聲で蛙が鳴いてるのだと云つて居たのだが、村の人達は』

お爺さんは斯んな話をして池には……を取り上げた、……い聲で、恨んだやうな……蛙がしきりに鳴いてる……は夏休みが濟んだら、……生に話して聞かして上げ……つた。永い日も早西の……んとして居る。お爺さん……浩さんは仙境の森を……

◎仁川船舶問題

◆鐵道長距離運賃撤廢

……

◇◇厚薄　……

◇◇意義　……

◇◇百哩　……

漢江觀火大會延期

七月二十七日　午後八時開催

◎甜菜好成績

◎榮州の忠魂碑

◎夏の釜山に　凉を追ひ水亭を尋ねて＝松島より

◇◇松島の仙境

◇◇東萊溫泉場へ

◎慶北繩叺製產高

◎大田驛附屬工事

◎大邱と煙草

新小麥＝走り

◎景氣づく

◎大邱と殖銀株

◎二百年前の　木炭發掘　文祿役の遺跡

……石に隣れる……用にて道長官々舍に隣れる……跡なるべしといへるが此の……當時に使用したる木炭貯……石炭數千貫を發掘したり……各々舍敷地々均し中化石と……普通に使用することは能はず……らしき記念物として頗る價……珍なるを以て目下道廳に於……て保存中なり（晉州）

◎體育早起會

◆毎朝午前六時の集合◆

如何に人の健康に有益であるか云ふ迄もない處であるが、……に寢ばし事である體育と云ふのは仁川公立普通學校の……博士の所謂紳士體操なるを實施するのであるが身心を……して身體の發達を計る點……は勿論此の上もない方法で……は時間の豫告として……間になると附近の高い處で

法螺貝を吹立て

參集を促す學校職員生徒の……るが出會した者は各自……であるか記入する事にな……つて居る……

水害―南鮮

迎日方面被害

管內浦項地方水害狀況視察の爲め出張中なりし……

農信

平北の稻作反別

本年度平安北道稻作々付反別は五十八萬九千七百六十反步にして前年に比し一割六分五厘の增加を示せり而して目下之が挿秧狀況何れも良好なり因に作付反別の最も多きは定州、宣川、龍川、博川、鐵山の各郡なり（新義州）

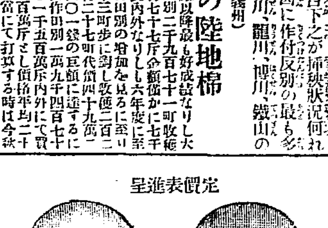
慶南の陸地棉

▲陸地棉奬勵以降最も好成績なりし大正四年の作付反別二千九百七十一町歩……

◎東京相撲を　種に詐欺

◆鳳や千葉の名を騙て◆

……六錢の扇を一圓ぐらゐに……大連若狹町劇場道具方神戶市多門通二丁目生れ稻本伊助（三七）は平壤へ流れ込み田村旅館に陣を構へ一本六錢の扇子を多數に買込み吳れこ鳳、千葉ケ崎、大湖、三杉磯等の名儀を書込み尙ほ東京角力協會の印を僞造して捺し恰も相撲協會より來るもの、如く裝ひ……町長崎樓外六十五軒より三十錢以上一圓宛を……せしため……刑事に取押る〻（平壤）



呈進表價定

中村眼鏡店
京城本町
電話……振替京城三四六番

鐵材　鋼材　浪板、平板　針金、洋釘
ペイント、油類一切
コークス、セメント
耐火煉瓦、モルタル
スコツプ、シヤブル
帶革、ロープ
機械、工具　附屬品　其他
新田帶革總代理店
（物價表御一報次第無代進呈）
神白洋行

強胃消化錠
八木田博士御處方　島田博士御鑑査
アナタの胃病にはマーゲン
本劑の特色
二博士確證の本……
大阪市東區本町五丁目　田畑保藥房

質　大塚質店
京城明治町二元昭町
電話一八四九
職課す火災の防備に遺憾なき完全なる倉庫あり……御便宜を圖る
多額の融通

新田耕市商店
公債株式現物賣買
京城櫻井町一丁目
電話長五七〇番　一八八一番

殖產銀行株
資本金壹千萬圓……

職業
成功は選擇にあり……
大阪北區空心町二　日進堂本店

魚釣具
投網
卸小賣
京城永樂町貳丁目
吉備商會
電話三一四番
振替京城四三二八番

サツポロビール第一回
新聞廣告意匠圖案募集
左の方法に依りサツポロビールの新聞廣告意匠圖案を募集す、乞ふ大方の士奮て應募あらん事を
□圖案　圖案中にはサツポロビールの文字及商標を表はす事
但し本圖案は新聞廣告專用にして一見讀者の視聽を惹きサツポロビールが如何に其の品質優秀にして不絕活躍しつゝあるかを一般に知悉せしむるを以て主眼とす
□寸法　左右六寸上下三寸（曲尺）
□締切　大正七年八月十日迄に住所姓名明記の上京城旭町一丁目大日本麥酒會社京城出張所廣告意匠係宛郵送の事
□發表　審査の結果は大正七年八月中旬本新聞紙上にて發表す
□區域　應募者は鮮滿在住者に限る
□賞金　一等一人金二十圓及サツポロビール大瓶一打
二等二人金拾圓及サツポロビール大瓶一打宛
但し選外佳作にして他日採用したる時は賞金として金五圓を呈す
□審査　弊所主任及京城日報朝鮮新聞廣告主任審查決定す
□原稿　は一切返戾せざるものとす
以上
サツポロビール釀造元
大日本麥酒株式會社京城出張所
（京城旭町一丁目）

出兵と株式の選擇
公債株式現物問屋・信託
京城永樂町貳丁目
電話壹四九八番
丸五商會　有田長

錢莊部開設と營業所移轉
大正七年七月十五日
滿鮮證券信託株式會社
證券部
錢莊部
電話一九三番　一八九五番……

大聲蓄音器大景品附責任販賣
帝國蓄音器商會
發賣元　大阪南區高津四番町
振替大阪二四六八三番

塚原卜傳

第百四十二席 悟道軒圓玉口演

思ひも寄らぬ彈正左衞門の首を一刀に刺し貫ぬいて船からヒラリと躍上つたる一人の男、天地に響く大音上げて○『ヤアヤア塚原小太郎殿其他の方々にも安堵あれ、仇彈正左衞門の首級は斯いふ拙者が討取つたり』と呼ばゝつた、烈しき戰ひの中にも此聲が耳に入つたるから小太郎勝義、抑何者が來つて力を添へるかと振返つて其武士の面を見ると吃驚した、乃ち此人は別人ならず、上泉伊勢守門下にして塚原と並んで龍虎と稱されたる神陰流の達人出羽國上戸澤の住人磯端作藏秀國其人であります、絕ねて久しき秀國が思ひも寄らず此處へ乘込んで助勢をして與れる其上に討洩したりと思ひ首を切取つて與れたから喜んで 小『イヤ之れは思ひ掛けなき磯端氏烈しき中ゆゑお禮も申上げられぬが、能くぞ御助勢下された、勝義再生の喜びでござる』伴『委細の話は後に申上げる、何に兎もあれ眼前の急務、早く切破つて落ちずんば大崎岩沼石の卷、伊達の人數押寄來つて退口難儀と相成らん、御身は彈正の首を守護して早く一方を切破り一先づ船にて金華山へ遁れ給へ、拙者は御一同に力を合せ此處を切破り跡より追付き申すべし、イデ作藏が一働きして敵味方の眠りを醒さん』と彈正の首を小太郎に渡し、自分は四尺に餘る大刀を眞向に振翳して入亂れたる大勢の中へ而も振らず飛込んだかと思ふと當るに任せてバッタバッタバッタ前後左右に切つて落し、四角八面に薙立る上泉の門下にて虎といはるゝ作藏秀國が刀の目貫の折るゝも厭はず猛擊突戰して切捲くる、其勢ひの鋭き電光石火の閃くごとく大浪の岩に當つて碎ける如く、亦猛虎を驅つて群衆の中へ入るごとき有樣にて作藏の刄に當る者は身體下足全きものなく一掃ひに五人十人首は前后に舞上る、大變な豪傑が出て來たもので上泉一門の面々も之に力を得て○『ソレ磯端氏が助勢に來つたり、作藏殿に劣るな』とぶつて一同必死になつて突立て切立て忽ちの中に一方を討破つて岸邊へ立退き船へヒタヒタと打乘つて漕出さんとする、除さじ逃さじと追來る伊達の人數を邪魔立するなと一同刄の續く限り切伏せる、此威勢に驚いて聊かの伊達の同勢に於てもドッと許りに崩れ立ち、ワーッと跡へ退がる、其間に一同船に打乘り、腕の續く限り艪を押して、沖へ走り出した、小太郎は作藏を作なひ之亦一艘の船に乘つて沖合へ走らし、野々島沖にて一つになつて金華山へと漕寄せ來り、一同茲で上陸すると、金華山の麓から百四五十人の人數がドッと押出して來つたから一同大に驚き、茲にも既に伊達の同勢が居るかと一刀の柄へ手を懸けると磯端作藏打笑つて 伴『各々決して心配なさるな、アレは最上出羽守の家來衆、伊達の同勢ではござらん乃ち御邊方を迎へるため此地まで出張されたる人々でござる』といつたから一同も漸く安心した、間もなく大勢の中から二三人の老人が出て來て ○『磯端氏首尾は如何でござつたか 伴『イヤ手急にて各々方の御手を煩はす間がござらんに依つて拙者一人にて助勢いたし、幸ひ無事に切拔け引上げましてござる』乃ちこれに居りまするが塚原小太郎、餘は柳生神後丸目疋田を初め一同の者、作藏の兄弟弟子でござる』イヤ各々にはまだ恐しき話をいたさんが方々は最上出羽守殿御家中にて塚原氏の仇討を助勢のため態々山形より出張されたる御面々、天童越後守殿、秋保因幡守殿を初め歷々の老臣方』と聞いて小太郎初め一同仔細は分らぬが背に聞ねた最上家の老臣でありますから進み出で、頭を下げ目禮に挨拶をする、作藏が 伴『方々も定めし不審に思召すであらう、作藏が今仔細をお話し申する』

○龍飛講會 目下仁川山手町に住せる講談家竹田龍飛氏は夙に斯の道に志し多年講究研磨して一新機軸を立てんとし去る二十五年の頃歐米に遊びて斯道の研鑽を重ね西遊六年にて歸朝東京府下に定住して大いに其の蘊蓄を傾けて聲望あり今回金剛の觀光を試みんとして朝鮮に來り過日來仁川に居を卜す此の機に於て同好の有志相圖り龍飛會を開催して汎く師の作品を頒たんとして之が會員を募集せり而して同會は來る二十八日頃陳列會を開催し歷史人物美人花鳥等の繪畫を抽籤を以て會員に分つべしと會費は十圓尙は同師は一般揮毫の依賴に應ずべしと

○青年會代理部 仁川基督青年會は會の維持上特殊の機關を設置するの必要に迫られ今回代理部なるものを設けてメリヤス其他夏物雜貨の販賣をなす事となり土曜日曜に限て同會館樓上に陳列し普通より一割乃至一割五分引の安值を以て一般の購買者に頒つべしと尙ほ常に於ても同館に備へあるを以て何時にても販賣すべしと

○大田の暑中休暇 大田中學校、大田公立尋常高等小學校は何れも七月二十一日より暑中休暇に入り大田公立普通學校は八月一日より同三十一日迄一箇月間大田簡易工業學校は八月五日より同三十一日迄四週間の暑中休暇を取る筈なりと(大田)

七月廿一日 九星
舊六月十五日 庚午
本命六白 乾閉 友引

▲六白● 調度にゆかぬ事有日新事見合 方は吉暗劍殺 ▲七赤● 忠斷なる日轉居入學旅行 名弘 棟上 求職 金 ▲八白● ▲九紫● ▲一白● ▲二黑● ▲三碧● 誠の日新事手 ▲四綠● ▲五黄● 歸去事殿の日不に出づ事進て吉

演藝案内

京城壽町 電話五七八 壽座
新派さゞ浪會一行
當る七月二十日第六回目
一藝題 朝鮮新聞小説 柳川春葉氏作

天然色活動寫眞 電話二六三七 二六六 黄金館
當る七月十八日より臨時特別興行
▲新派悲劇『綠ケ池』全四卷

本町二丁目 電話二六〇番 浪花館
七月十八日より開演 ▲京阪落語樂會一行

早川演藝部直營 活動寫眞常設館 電話(階上)五 有樂館
七月十九日より公開
◎人情活劇『引家の秘密』
◎世界的大偉人『一代記』
◎第五回『ダイヤモンド』第十ノ一編『死人の壁』

櫻井町 電話八七三 大正館
日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店

現代婦人は みんな……みんな……

國產靈藥 中將湯黨です

今歐米でも振出藥は大流行

近代の醫學
は、從來のやうな譯も分らぬ西洋藥崇拜などは致しません、眞に和漢藥の眞價も醫療界に確認されました今日になりましては、振り出し藥を時代遲れだの舊式だのといふ醫師がありましたら、それこそ新智識に遲れた藪井竹庵でムいませう。

心ある家庭
では、中將湯より他の婦人藥は絕對にお用ひになりませんです、廣告を利用して病める人を迷はし誘ふやうな山師藥はまるで對手になさいません、中將湯のやうに世界的に普及した責任藥なればこそ安心してお用ひになられるのです。

事實が證明
中將湯の賣行高は、他の婦人藥などとは比較にならぬ程の多額を示して居ります。この事實こそは中將湯の眞價を物語る活證據でムいまして、ツマリ藥效が他の同效藥よりもズンと飛拔けて卓越して居る結果、一度の試用者が永劫的の愛用者となるからでムいます。

▶定價◀
二日分 二十五錢
四日分 五十錢
一週分 八十錢
二週分 一圓五十錢
三週分 二圓二十錢
五週分 三圓二十錢

◎加減藥あり容態詳く御申込あれ
一週分 壹圓
三週分 二圓七十錢

血の道 子宮病

●子宮病 ●血ぶさり ●下腹痛 ●腰痛 ●癇癪 ●産前産後 ●逆上頭痛 ●月經滯り ●悪阻流産 ●内膜炎 ●こしけ ●血の道 ●氣ふさぎ ●夜眠れず ●腰足冷込 ●つはり ●月經不順

東京 津村順天堂本店
大阪 津村順天堂支店

米國製 十四金ペン 特殊創案 自動インキ含裝置『パインビジネス』ペン

によりて金ペン先耐久力が期せらるゝのみならず一度『インキ』を含ませれば宜く數頁の使用に耐ゆ

定價 金壹圓九十五錢

進歩的經濟的文房具の需要に加はりたる最も適切なるは言を俟たず『パインビジネス』ペンは頗る理想的の事務用文具にして各銀行、會社、官廳より御用達の榮を有す

平常使用のペン先に金製のものを使用する『ペン』先を裝する軸エボナイト、而して此の金製に到りては唯『ペ』ンの背後に密接する特殊創案の嵌入物

賣捌 京城太平通 京城日報代理部 振替三〇〇番

汽車 京釜線(南行) 同(北行) 京義線(南行) 同(北行) 京仁線 京元線(北行) 同(南行)

京城日報
第五版
(大正七年八月) 第三千八百 號

朝鮮の貿易の趨勢(四)

推移

一般貿易の趨勢以上の如し更に進んで朝鮮貿易上各種貨物の需給の由つて起るべき原因並に之が消長の關係如何に付産業と貿易との關係を觀察せんとす而して此原因は

△內部及外部の

二方面に分するを得今內部の原因面にも…一般貨物輸出入の由…に依り出入貨物を分類…(一)生産者無の爲め輸入するもの(二)生産物不足の爲め輸入するもの(三)輸移入せらるゝもの(四)産業…して同時に特殊の事由に…(七)産業の發達…一般社會進步の爲輸移入の增加せるもの(八)産業發達の爲輸移出の增加せるもの(九)輸移入の增加に基因し輸移出の增加せるもの等九類に區分觀察するを

△便宜とすべし

今以上九類の物品消長如何に就き戰前(自明治四十三年至大正元年以下單に戰前と稱す)及戰後(自大正四年至六年以下單に戰後と稱す)に於ける各三箇年間平均統計を比較し之を說明すべし第一類(生産皆無の爲め輸移入するもの)に屬するものは現在に於て砂糖麥酒綿絲布類一部毛織物絹織物の一部洋紙類鐵類諸器械類の主なるものとし現行貿易統計項目上百八十五品にして戰前平均額合計二千八百四十八萬餘圓なりしもの戰後四千百八十七萬餘圓即ち增加額一千三百三十八萬餘圓を計上し更に各同年間の輸移入總額に對する割合を見るに戰前に於て

△五割七分なり

しが戰後に於て五割九分に增加せり是れ素より半島經濟力の膨脹に依り各種貨物の需要增進に隨伴せる當然の結果にして敢て怪しむに足らずと雖も今や各地に勃興し若しくは勃興せんとせる企業の進展に依り近き將來に於て砂糖麥酒綿絲布洋紙類の如き之が生産を見る可きを以て漸次第二類又は第五類に編入すべきの期に到達すべきを信ぜんとす(第二類生産不足の爲め補充的輸移入するもの)に屬するものは粟小麥粉食鹽水産物酒類等の食料品打綿綿布類(一部)金屬及金屬製品(一部)革類石炭陶器木材藥材燐寸等を主なるものとし

△合計百八十四

品にして戰前の平均額合計二千五十四萬餘圓なりしもの戰後に於て二千八百五十萬餘圓即ち七百五十一萬餘圓を增加せりと雖も是亦朝鮮經濟の膨脹に伴ふ當然の現象なり而も之を各同年間に於ける輸移入總額に對比するときは戰前に於て四割一分を占めたるもの戰後三割九分に減少せり畢竟半島生産力の發達を意味するものと稱すべく此の趨勢は將來益々進展すべきや疑ひを容れざる處也第三類(輸移出品にして同時に特殊の理由により輸移出せらるゝもの)に屬する主なるものは米、豆類、乾鰮魚、棉絲、莚、皮、皮革類、石炭、木材、皮革製品等にして合計三十五品なり

米國軍國經濟

工場動員と米國

國の米國は實に多事多端國民の一擧手一投足悉く是戰爭の爲めの活動にして男子は募兵に應ぜずんば工場に走り女は之等兵士を歡呼して勇氣を鼓舞し或は赤十字社員として醵金の募集に熱狂的活動をなし戰爭氣分の旺盛なる眞に驚異に値せり斯くて贅澤を戒め勤儉の風全米國に漲り眞に非常の場合に處する國民各個の態度を發揚せるが殊に一度工業動員下るや工場は競へり現下海港の工場と云はず山間の工場と云はず船舶材料の製造に各鐵工場は晝夜の區別なく活動し工場の資格に依つて腕は腕、足は足、胴は胴其適當の製造品種寸法を指定し政府より工場役員の半數を選りて指揮せしめ殆んど政府の如く分業的にして而も連絡あり統一あり指定造船所に逐致され其處にて之を組立て巨船を立ござころに竣成せしめんことに全力を傾注し居れり

△船鐵交換好感

由來一般米國人の對日感情は從前に於ても別段疎隔し居たりと云ふ程にはあらざるも米國は參戰以來前述の如く工業動員を實行し各鐵工場は悉く政府事業なるかの如き有樣を呈し而も其製造品は悉く船舶材料にして如何に船腹の調達に狂奔せるかを窺ふに足り大袈裟なる米國の造船計畫の聲明は事實として現はれんとしつゝあり去れば米國が日本より船腹の供給を受くるに就いては鐵を與ふる代りに船腹を受くるものと解するよりも學ろ日本が船腹の建造に苦しみつゝあるを以て日本を援助するものなりとの一段の善意を以て見船鐵交換成立以來更に好感を顯したり殊に石井現大使は先に特派使節として渡米し米國上下の歡迎を受け其名聲は米國の人口に膾炙され居れる關係あるを以て一層好感情を與へ居れるが如し

△鎔鑛爐到著期

米國にては國內保存品名簿なるものありて之に登錄せられたるものは殆んど總ての物にして勿論其內に輕重の差ありと雖も鎔鑛爐の如きは就中重要の部に屬するものなり然るに米國人は餘りに物に拘泥することなく斯る保存品の輸出許可を得るには極めて面倒なるも一面に於て其理由闡明すれば淡々たる態度を以て之に對せり去れば東鐵註文の鎔鑛爐にしても輸出許可の手續は容易に受理せられ同許可書の下附を見たり余は先月二十四日貨車五十四車に分乘逐致せる百五十噸の鎔鑛爐一基分を船積し居れるや否やを認むべく『タコマ』に赴きたるが恰も便船『アルゲス』に積込荷役最中なりしが余が同地を去つて歸朝する迄に二十車分を積込出帆したる旨の通知為き居り後は次便にて發送せらる、筈なるを以て該鎔鑛爐全部の巨爐着は八月一杯には到著すべし他の一基に就いては言明の時機にあらざると共に其自由を有せず

△米國と機械註文

然るに今後の機械註文に對する米國の態度は自國用なると外國用なるとを問はず果して如何あるべきや

空中の勇士

廿三歲の佛國飛行家

◇千九百十五年六月八日、佛國のヴォーシエンヌにある『鶴の艦隊』と名づけられた飛行機隊に、近頃學校を出た許りの一人の若い操縱手が到著するといふことであつた此日司令官のブロカール大尉は用事があつたので、部下のヴェドリーヌに代りて出迎ひに行つてくれるやうに賴んだ、そして言つた『今年二十歲の小僧で、丁度『娘ッ子』のやうださうだが、それで居て却々大膽なものださうだから』と

◇ヴェドリーヌは、斯樣云はれて居たもの、『其子供』が現はれた時には流石に吃驚したのである、頭の毛の黑い、瘦ぎすな少年で、其制服のぴつたりと身體に絆まつて居るのは徐々彼をして瘦ぎすに見せた、併し年にはませた成熟と眞面目な容子、殊に其眼に現はれた一種の光りが、其顏貌のやさしさと驚くべき對照をなして居た、此眼此光、これが他日佛國民をして驚嘆せしめた空中の英雄ジョージ・ギヌメールであつた

◇ギヌメールは千八百九十四年に巴里に生れた、戰爭の起る前の年に中學校を卒へて高等數理學院の入學試驗準備をして居たが、その身體では難しいと忠告されたので、ビアリッツの港に保養に出掛けた、その保養中に戰爭が勃發したのである

◇彼は飛行家にならうとして志願したが、身體が虛弱だと云ふので拒絕された、三度迄志願したが總て拒絕された、四回目に紹介狀を携へてポーの飛行學校の教官を訪ねた…

六年度剩餘金

歲入超過莫大

(某米國商務官談)

△六年度の現計

大正六年度に於ける國庫の現計は八月末に於ける主計簿締切の上ならでは歲入歲出並に剩餘金の精數を知悉する能はずと雖も六月末に於ける現計を見るに六年度の國庫の狀況は極めて順調にして是を前年度に比すれば租稅に於て八千一百萬圓、印紙收入に於て一千四百萬圓、官業及官有財産收入に於て二百卅九萬圓の增收を示せり即ち次の如し

租稅	六年度	前年比較 △は減
內譯		
地租	[illegible]	[illegible]
所得	[illegible]	[illegible]
營業	[illegible]	[illegible]
酒稅	[illegible]	[illegible]
砂糖	[illegible]	[illegible]
織物	[illegible]	[illegible]
取引	[illegible]	[illegible]
關稅	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]
印紙	[illegible]	[illegible]
官業	[illegible]	[illegible]

△豫算超過莫大

右は前年度現計との比較なるが更に六年度豫算計上額に比するに著しく增收の超過を示し即ち官業官有財産收入に於ては豫算に比し四千八百九十二萬五千九百七十八圓の減少なるも租稅に於ては一億九百六十萬二千七百九十九圓…

△一見歲入狀態

…

蛇行線

瀧 閑村

(三十五)

朝日露合辨事業

…

商業登記公告

商業登記

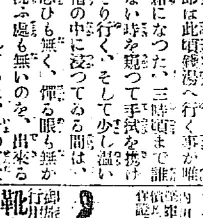
京城地方法院 利川出張所

第六十二回營業報告

(貸借對照表)

內外綿株式會社

大正七年六月二十五日

東洋一 流行の魁

靴 鞄 行李 御用
內田靴鞄問屋
東京市芝區愛宕下

朝鮮總督府 開城支廳

最新刊

名所旅行案內
海へ
鮮語階梯
小型二八傘

京城本町 大阪屋號

小供用五徳揚 精巧製・煮物機
大阪・江戸堀 福井商會本店

銀鉛鑛 亞鉛鑛 鑛石買入
明星商會

東洋大學教授 加藤咄堂先生著
禪學要義
大阪屋號

弊社特製各種合金メタル
神戶ルツボ會社製 黑鉛製ルツボ
朝鮮一手販賣店 株式會社常盤商會朝鮮營業所
特約販賣店 毛利商店

縮刷 朝鮮法規提要
朝鮮法制研究會
賣捌所 京城日報社代理部

消化 健胃 ゴルフ
ゴルフはタカヂアスターゼを主薬とせる美味の健胃消化劑にして胃腸病及肺結核の消化補給劑として卓效あり
東京室町 泰昌製藥株式會社

京城電氣會社特約販賣 龍山漢江通り 金物商
コールタール
島田忠作商店

△水筒形
△圓筒形
式 魔法瓶
京城日報代理部
京城本町 特約販賣店 佐藤牧太郎

醇良清酒
大阪府堺市 肥塚源次郎

大連燒
價格至廉 香味芳烈
大連市 大連燒酎製造所

貴金屬指輪眼鏡商
京城本町二丁目
三浦天龍堂

出兵問題

△米軍浦鹽派遣

米國は馬尼拉兵三百及び京津鐵道守備兵若干を浦鹽に派遣しチエック軍援助に決せり（奉天特電）

△佛派遣兵二百名

佛國は〇〇より浦鹽に兵員二百名を派遣す可しと傳へらる（北京電報）

◇朝鮮軍聯隊長以下異動

大邱第八十聯隊龍山第七十九聯隊、金澤第三十五聯隊に對し編成上の都合に依り聯隊長以下大隊長の異動あり（十九日午後五時五十分東京發至急電報二十日午後五時五分著）

◇セ軍ダウリヤ退却

我が義勇兵一名戰死を遂ぐ

十五日朝ダウリヤに進撃したるセ軍は一時同地を占領せしも頑強なる敵の逆襲に遭ひ非常の苦戰に陥り遂に多數の死傷者を出し退却せしが此際我義勇兵山口縣人土田茂一氏戰死其他六、七名の重輕傷者を出せり（哈爾賓特電）

◇佛軍二地奪取

アントン、イウルの西方に於て佛軍はボルト、デロージの二地を奪取せり（巴里電報）

◇借欵反對檄文配付

來る廿八日長春支那劇場に於て再び借欵反對演説會を開催せんとの準備中にて檄文十萬枚を作り步兵及び巡警を以て是を配付せしむ可しと又長春より納付す可き國税も一時發送見合す可しと（長春特電）

◇孫徐兩氏疎隔

南方討伐に向ひたる奉天軍總司令官孫烈臣氏は徐樹錚氏と意見一致せず近く歸奉の報ありしが楊參謀長も亦辭意を漏らせり（奉天特電）

◇雷氏張督軍會見

復辟當時の首謀者たりし雷振春氏は十八日吉林より來奉張督軍と會見せるが氏は張勳特赦問題に關し北方督軍側の結束強固なるを欣び居れりと（奉天特電）

◇飽督軍

黑龍江省督軍は北滿の風雲急なる告げ來れると共に近く奉天に來り張督軍と協議す可しと（奉天特電）

◇陳中將督軍會見

吉林省森林借欵反對運動鎭撫の爲め吉林に赴きたる陳文運中將は十九日奉天に於て張督軍と會見したり（奉天特電）

◇殖銀券滿洲好況

滿洲に於る朝鮮殖産銀行株式公募は非常の好成績にて朝鮮銀行奉天支店の申込數十三萬八千八百株同行大連支店十二萬餘株に達し其他の各地共多數なるが公募八萬株に對し百倍の申込に達す可し（奉天特電）

◇宮尾民政長官

宮尾民政長官は北滿及び鄭家屯方面の視察を終へて十八日來奉し十九日朝南下せり（奉天特電）

◇小寺代議士

小寺代議士は十九日朝來奉せり（奉天特電）

◎京城物價續騰

朝鮮銀行調査

朝鮮銀行調査六月中に於ける京城重要商品の物價高低狀況を聞くに朝鮮生産品の指數は二〇二、〇六にして前月の二〇二、二八に比し少許の低落を示したるも輸移入品は二四七、五四にして前年の二四四、三八に比較し三、一六の騰貴となれるに付結局平均指數に於て一九の騰貴となり居れり例に依て各品騰落保合別を示せば左の如し

▲朝鮮生産品

- ▲騰貴四品　玄米、精米、明太、紙
- ▲低落七品　大麥、小麥、小豆、落花生、鶏卵、草鞋、牛皮
- ▲保合十品　大豆、木綿、鐵原紬、松板材、松斷、炭、牛頭

▲輸移入品

- ▲騰貴七品　綿糸、和金巾、綿花、石油、マッチ、金物、洋紙
- ▲低落二品　精糖、石炭
- ▲保合四品　醤油、清酒、麥酒、支那紬

騰落の概況左の如し

▲騰貴各品　玄米及び精米は正米の手持筋の先高見惜しみ並に出廻り不足により漸次上向の傾向を改めず明太は入荷在荷共に薄く値頃も強調を辿りつゝあり紙は入荷あれど需要は入荷の度を超過し高値續き綿絲は内地輸出の好況にて氣配高く和金巾は目下閑散期なれど相場の浮沈定まらず入荷少き際當用口の需要多く在荷漸減價格詰調綿花は入荷在荷共に少く繰綿は賣行きなきも打綿は見込高により大口取引あり石油は不需要期にて賣行き減じ在荷も亦乏しけれど輸入困難のため騰貴金物は建築期に入り賣行きよく品薄のため上向きつゝあり

▲低落保合　大麥、小麥、大豆、小豆、莢荳、葉煙草等は或は在品の多きため或は入荷の多き事或は需要不振等のため大勢低落の傾向にあり木綿は需要季が過ぎたるも入荷減じ保合なり、松板材は同じく入荷多く保合の商勢にあり、薪炭は需要減退し相場保合、牛皮は牛高のため屠殺少く入荷振はず精糖は買入れ手控麥酒は先月來先高を見越し買込み旺盛を呈せしも爾來涼氣のため賣行き捗々しからず相場も保合居れり

◎人蔘會社創立

末現在預金五百二十餘萬圓を算し前者に在ては前年同期に比し六割六分強後者に在ては同六割一分強の増加なりと

總督府の指定せる専賣耕作區域内に於ける人蔘の栽培及び同白蔘の買占を原料とせる製藥其他製品の販賣藥用染料植物の栽培及製藥並に賣買を目的とする朝鮮人蔘株式會社（資本總額二十萬圓）は山根正次、横田穰三郎、安藤靜外數氏の發起に據り愈々設立する事に決定山根正次氏を創立委員長に舉げ本年十二月迄には會社成立の運びに至るべしと因に同會社は本店を東京に設置すべく右株式申込は本月十七日を以て既に締切りたる

◎漢銀株主總會

株式會社漢城銀行にては既報の通り二十日午後四時より株主總會を開催して本年上半期諸計算書を承認し利益金分配及び東京支店設置の件を原案通り可決し尚ほ取締役及び監査役各一名滿期改選と同時に取締役一名及び監査役二名増員選擧の結果子爵趙重應、白宗勝兩氏は取締役に男爵韓昌洙、趙鎭泰及び朱性根三氏は監査役に夫々當選せり因に同行本年上半期の成績は非常に良好にして總益金四十二萬七千餘圓總損金三十五萬餘圓にして純益金七萬六千餘圓を舉げ其の配當割合は前期同樣年八分にて期

◎佐連線修理著手

六月二十九日以來不通となり居たる佐世保大連間海底電線修理工事は修理船小笠原丸不在の爲め著手する能はざりしが此程漸く修理に向ひ調査せる結果故障箇所は巨文島附近二箇所なること判明し直ちに工事に着手せる趣きなれば多分兩三日中には復舊するに至るべし

大阪より

▼懷中時計暴騰

時局の爲め輸入時計は一般に漸騰の趨勢なりしが此の趨勢は昨年七、八月以來一層顯著となり昨今にては金側懷中時計にて昨年に比し三割乃至五割高となり銀側懷中時計は中流筋の需要旺盛の爲め供給不足となり十割以上の大暴騰を示し今尚先高を見越しつゝある次第なり斯くの如く銀側懷中時計の急騰根本原因は銀價の騰貴を告ぐる一方補助貨幣等に鑄造さるゝ率増加したるにありと

▼金融引續軟弱

當地金融は各銀行共資金潤澤にして過日

▼米棉市場在高

同業所入報に依れば米棉は古棉品薄となり目下新棉出廻期に際せるが最近の在荷は海港市場百二十三萬一千俵内地市場百三萬七千俵合計二百卅六萬八千俵にして毎週八九萬俵の入荷あり輸出高も略ぼ七八萬俵の見當なるが入荷輸出高も多き時は十萬俵に上る事ありと

▼麥酒界の近況

茲許當業者の談に據れば麥酒は年初より四月頃迄を沈衰裡に經過し來れるも五月以降は内地の賣行漸増せる一方輸出も南洋印度方面より續々注文到來し俄に活況を呈し來れる折柄聯合側出征部隊用として需要期に入れる……

▼印度向雜貨

印度方面は雜貨類の需要百種以上に上り主に英國を主として獨逸品も相應に入りしが獨品の杜絶は勿論英品も杜絶の傾向となり從來本邦より輸入せし陶磁器、扇子、團扇、時計、洋傘、紙及び紙製品、漆器、木竹製品、金屬製品、花莚、賣藥等は益々有望の狀となり是等の雜貨は必然増加すべし其他外國輸入品の杜絶せるもの數十種あり是等も本邦品を代用として有望なるも彼地の好みを調査したる上に非ざれば同名品にても歡迎せざるやも測り難く……

◎朝鮮に暴利取締令の必要無し

食糧品の買占めと保安規則

朝鮮に於ては最近動もすれば暴利を貪らんがために米穀の買占をなす者多く之がために市場は攪亂さる、事一再ならざるを以て世間往々内地に於て施行しつゝある暴利取締令を朝鮮に發布し以て奸商を驅逐し市場の安寧を保護すべしと主張する者あるも朝鮮には該令以上峻嚴なる保安規則統監府時代より嚴として存し食糧品の買占其他奇利を博するの目的を以て市場を混亂せしめ社會人心に不安動搖を惹起せしめたるものは容赦なく處罰し得る事となり居れり故に暴利取締令を發布するの必要なきは言を俟たざるなりと某當局者は語れり

◎平壤炭坑線復舊

水害のため運轉休止の平壤炭坑線大林勝湖里間は十九日午後復舊し同日より運轉を開始せり

◎客月釜山旅客數

客月釜山港に於ける朝鮮内地間出入旅客狀況を聞くに内地人出一萬二百三十二人入一千二百六十四人朝鮮人出一千三百三十七人入一千八十五人滿國人出百八人入九十七人歐米人出二百六十八人入三百二人にて合計出一萬一千九百三十七人入一萬三千百二十六人なりと

■三間百種■

愈々西伯利出兵も決定した扨て兎角は金の世……

◎買付中止と米價引下策

地方貯藏米を市場に出すべし

大村京城商議書記長談

京城商業會議所にては既記の如く仁川、群山、木浦、釜山等其の主なる……

▲外米移入少し

▲騰貴原因排除

▲持米放賣策

▲浦鹽輸出如何

▲小西買占額

◎南浦引込線貨物

◎外國貨物

◎内國貨物

◎營業倉庫

▲買付地方面

◎錠前の徵發

[illegible]

産地織元から買へ地方は呉服店の半直段

半直段

大島銘仙　綿大島　セル　縮緬　綿縮　桐生織物元　捌所

京日案内

乳母至急入用
飯塚

高級一名外務員採用
内勤

年金立替　江州屋本店

恩給　國江商會

暑中休暇

朝鮮からの御みやげには
朝鮮人蔘が一番よろこばれます

ソレニハ

信用。生産高共に第一として
内地のどんな田舍でも
能く知つている本社の

謹製

精撰 朝鮮人蔘
朝鮮 純人蔘精腦
美術鑵入 三ツワ カシワ 人蔘水飴

が

一番よく喜ばれます

定價

人蔘（百五十匁）	甲	十八圓	
	乙	十五圓	
	丙	十二圓	
	丁	十圓	
	戊	八圓	
	己	六圓五十錢	
精腦	十日分	一圓	
	二十日分	二圓	
	三十日分	三圓	
	六十日分	五圓廿錢	
	九十日分	七圓	
水飴	大罐	二圓	
	中罐	一圓	
	小罐	五十錢	

此際の大特典

一、七月中定價の一割引
二、十圓以上一割五分引、三十圓以上二割引、五十圓以上二割五分引
三、内地へ御持歸りの方中屆け先御指定あれば當社に於て關税納付の上御屆け致して置きます

朝鮮製藥合資會社　京城長谷川町五八　電話一三〇九　振替京城三八〇
東京支店　牛込白銀町一九　電話番町五四二　振替二四五二
下關支店　下關丸山町一六〇　振替福岡九六〇七

豆粕飯と鯡の研究を　◇安價生活
―嘉悦孝子女史曰く―
……まづ上流の家庭から實行して……

昔てお米の安價販賣をなさいました嘉悦孝子女史は、この際どんなお考へをお持ちでせうか。伺つてみますと『かうお米が高くなつて來ては私ども

▽婦人は　益々心を引き緊めて、幾分でも何かを節約して、家の爲になる樣にしなければなりません。それには、先づ澁茶があつて割合に旨しく頂ける鳩豆をお米に加へて炊いたら宜しからうと思ひます。私はズッと此頃、豆粕御飯を勵行して頂いて居りますが大阪西區七條通り日本豆粉製造所で出來る。

▽鳩豆は　澱粉も粕もなくてなかなか質も味もよろしうございます。豆粕御飯と云ひましても三割位ならさう澤山入れた方でもなく旨しく頂けるのです。普通の鳩豆は一升十五錢ですが製粉會社のは二十二三錢で少し高うございますが、その代り品は上等ですこれですと御飯と別にして頂いても可成旨しうございます。

▽お惣菜　でも牛豚肉の非常にお高い今日、北海道から山のやうに來るあの鯡を上手にお料理して頂いたらどんなものでせう。鯡なら一本僅五厘か一錢ですが、煮やうによつて却々旨しく頂けます。私は以前は大嫌ひでしたけれど、近頃では、何もお國のためと思つて始終頂いて居ります。お料理の仕方の一例は、一晩、

▽白水の　中へ漬けて置き、よく茹でこぼしてから、お砂糖と醤油で適當の味に煮るのです。ごうも鯡とか鳩豆とか云ひますと、人はすぐ下等な肥料で…もあるやうに考へて、食て見ずに厭がりますがそんな事では到底物價騰貴の世に處して行くことは出來ません。私はこの

▽豆粕飯　と鯡の副食物を何うかして、上流の家庭から實行して食て頂きたいと思うて居ります。上流の方がして下されば中流も之に見倣ふといふものです（東京）

◇氷店　―雨後の照りにまばゆくて下寺町の際（季節）―二十日永樂町所見

バチルスの檢鏡中
河内で遭難した
◇中村中軍醫の手紙

中村鮮銀頭取の令弟海軍中軍醫中村秀雄氏は軍艦河内爆沈の際遭難幸ひに救助せられたが當時の状況を局長に報じて來たその要領

◆◆バチルス　の檢鏡を聞くと當時秀雄氏は下甲板でつてゐた、折柄轟然たる響と共に起つたので氏は何ごとかと席を離れると下甲板から中甲板にのぼりつつある乘組員の中にしかつた、氏も亦その中に入り甲板に立つた、その間幾分も過ぎてゐないが早くも艦體は六十五度位の

◆◆傾斜と　なり到底行き堪へない、而して巨艦は漸次沈んで行く、そこで氏は海中に飛び込んだが直ちに沈み行く水勢に捲き込まれ行にある事約一分間その後再び上り約十分餘り待つの水にいでゐるそこに

◆◆救助船　が來たと云ふ事で誠に危なかつたらしい又泳ぎに掛ければ到底助からなかつたらうと云ふ事である

持越煙草に稅金
煙草稅令改正と販賣業者の注意
◇近々各關係者に申告書と注意書を配布する

今回朝鮮に於ける煙草稅令改正せられ八月一日より實施せらるゝ事は昨紙所報の如くなるが當局に於ては消費稅其他の關係上一般小賣業者及び製造業者に對し萬違反なからん事を期し近々右に關する申告書及び注意書を各關係者に配布する筈なり其の注意事項の主なるもの摘記すれば左の如し

一、八月一日より製造煙草消費稅は定價の二割五分となり販賣者の手許に於て持越せる製造煙草に對しては定價の二割五分より既納消費稅（定價の一割）を控除せる稅金を納付すべきを要す仍て八月一日に持越せる製造煙草は府郡廳に八月五日迄に提出すべし之を犯したる者は罰金又は科料に處せらる

但し右現品提出は定價表記なき品に限るものにして即ち外國製造煙草の類なるが京城府內は明治町元漢城病院跡に於て臨時取扱ひ爲す事を以て右期日內に現品と申告書（品種種類數量記入）の屆樣式とを同時に提出するものなり

二、定價表記の持越煙草には府郡廳より交付の指定の封緘章及び定價章の貼付を要す又定價表記なき持越煙草には改正定價のスタンプの押捺を要し是は前同樣京城府內のもの明治町元漢城病院跡に於て取扱ふ

三、引上製造煙草所持者は煙草製造場に搬入するか又は前記規定の方法を採るべし

四、消費稅額に相當する擔保（金錢又は有價證券）を提供したる時は三箇月以內消費稅の徵收を猶豫する事あるべし

五、卸賣業者は八月三十日迄に卸賣の種別を定め府郡廳の免許證書換の申請を爲すを要す

定期乘車券發賣
滿鐵

滿鐵京城管理局にては西氷庫水練場に往復する京城學校組合七小學校兒童及職員に對し南大門並に龍山驛より西氷庫驛行三等定期乘車券を發賣すべし因に有效期間は七月二十二日より八月十日迄にして特定運賃は一人に付き南大門より六十五錢龍山より四十錢にて乘車人員は約三百名なり尚臨時列車運轉時刻は南大門發午後一時三十分及西氷庫發午後三時五分にして學校名は京城櫻井、東大門、日ノ出、龍山の各公立尋常小學校及西大門、南大門、元町の各公立尋常高等小學校なりと

凄い笑を浮べて
◆◆謎の電話◆◆
問題の小西は恁な男

米買占の張本人小西某は鈴木商店の手先となつて朝鮮で大芝居を打つた程の人物だけに中々深謀の男で朝鮮ホテルに本陣を構へ御大自ら仁川に出馬せねばならぬ時は必ずボーイに白水に行くからと言殘して出掛けるので容易に

▽仁川行きを　突止める事が出來なんだ、午後小西一派の買付が全鮮の大問題となり朝鮮の增貸も茲許買占の手を封ぜられ內地に歸還せねばならなくなつた折も折仁川の穀物協會では十九日の午後から臨時總會を開いて折角買占めた十萬石の米をちよいと待つたで

▽內地に移出　する事を禁止せしむる…

味噌値上
百目に五厘

京城に於ける味噌の小賣相場であるが本月七錢の相場であつたのを…

「よい月ですれ」
南洋では女が權力を持つてゐる
南洋人は月光の夜を喜ぶ

▣日本婦人

▣月光の夜

▣千里四方

看護婦職に殉る

軍隊に野球熱
が盛んになつた
聯隊チーム組織

◇聯隊チーム　組織の…

▽大の野球狂

◇歩兵六聯隊

◇聯隊幹部の

鼻が高くなる
隆鼻器無料貸與

秘術傳授
口よせの術
▲市子▲み子

わきが の人に
發行所　竹生英堂　振替東京

鯨問屋　香月商店

月やく
森田屋

最新式ふりかけ用ざるせん 化粧ベルツ
醫學的に色白くなる専門化粧液
發賣元　東京上野櫻木町　藥用化粧料ベーリン本舖　合名會社　博仁房
全國藥店化粧品店にて販賣す（定價二十五錢）

模範牛乳
ニツソ　石鹸洗粉
太正牛乳
東亞牧場　京城蓬萊町四丁目

昔も今も
効能で賣れる
大阪高津表門筋　伊藤長兵衛

湯上りの愉快は……
日本に初めて出來た　美乳
一滴！
試驗はタツター週間！

內科　胃腸病
石川醫院　京城本町一丁目

警務總監部御認可
衛生無害品
はい取香
朝鮮一手販賣店　京城府黃金町三丁目九一番地　尖山本商會
各地方特約店御希望の向は御照會を乞ふ
特約店　京城本町一丁目 山岸天祐堂　本町四丁目 末村藥房　南米倉町 島田藥房　龍山漢江通 村田藥房　元町二丁目 齋藤藥房　京城南大門 淵田平安堂

かとりせんこう 蚊取線香

謹告
盛夏之候大方各位益々御清穆奉賀候從來弊房に於て一手販賣致居候蠅取散は業務の都合上左記山本商會へ讓渡候に付將來弊房同樣御引立之程願上候
島田藥房

痔疾專門
京城久枝肛門病院
入院隨意

妻の心　四十三

七の五　小林蹴月作　武内桂舟畫

『日那樣……まあ少時お待ちになつて……妾からまだ申上げこきたい事が御座いますんですから……。』こ、禮子は、這ふやうにして起き上りながら、久三郎の後影が見ゑずなるまで、懸命に呼びかけたのであるが、既う何等の甲斐もなかつた。禮子は、再び、縁側に泣き倒れて了つた。夏こは云へご冷たい雨の飛沫が、容赦なくその頸元の邊から肩へかけて降りかゝつて居る。

『……妾が是丈の心盡しも、日那樣には皆、仇に取れるのであらうか……いやいや妾がおろかな爲めに……日那樣は、しみじみこ妾こ云ふ者が厭ひになつてお了ひになつたのであらう。妻こして、良人に嫌はれて、何で此の世の中に生きて居る事が出來よう。妾はもう死ぬより外には……あゝ、三年前の日那樣こは、全然お人が違ふやうに變つてお了ひになるこは、什うした惡魔が日那樣のお懐へ喰ひ入つて居るのであらう。妾は……妾はもう、妾の力で、日那樣を舊の日那樣に引戻す事は出來さうにない……。』

眞に血を吐く苦痛こは、此の事である。禮子は、我が病の身をも忘れて、斯うした情ない哀れの悲みを抱きつゝ、三十分餘りも縁側に突伏したなりで、誰も知らぬ涙の淵に漂つて居たのである。

『奥樣……奥樣は、何方にお在遊ばします。』こ、古參のお俊は、眼を光らかしつゝ、家の内の其方此方を探し求めた揚句に、それでも若しや……こ、久三郎が籠居て居る間の縁先まで來て見て、二度吃驚のしやつくりを止めた。

『あれまあ、奥樣、什う遊ばしたんで御座います。お熱が出たこ被仰りながら、這麼板の間の上に、お衿も召さないで……奥樣、什うか遊ばしたんで御座いますか。』こ肩の邊へ手を掛けながら、扶け起さうこする。

『俊や、まあ打捨つこいてお呉れ……妾、少し眩暈が爲て來たんですから……。』

『まあ、眩暈が遊ばしたんですか。それでは尚更、彼方へおいでになつて、靜かにお寢み遊ばした方が……。』こ、云ひつゝお俊は、座敷の中を差覗いて、『おやおやッ、奥樣、日那樣のお姿が見ゑませんが、什う遊ばしたんで御座いませう。』こ、三度喫驚。

『日那樣は、運動が不足だこ被仰つてたから、多分その邊に運動してお在遊ばすんでせう。』こ、禮子は、漸くにして、お俊に手を扶けられながら起き上つたのであるが、包むに包まれぬは、涙の顔であつた。一切に馴れたるお俊は、保くもそれこ察したに違ひない。

『ほ、ほ、ほ、御運動こ分へこりますれば、何の事は御座いませんけれども、場合が場合で御座いますから、何時御隠居さまが容子を見に入ツしやらないこも限りませんので……その時若し、日那樣のお姿がお見ゑになりませんこ云ふこ、大變で御座いますからね。』

『だからお前、誰にも内密で居て下さいよ。その内には、必然お歸りになるに違ひありません。』

彼樣に辛く當らるゝ良人にでも、まだ禮子は、出來る限り自分の苦痛を忍んで、良人の爲め好かれかし、こ獨り心を惱まして居るのである。

『左樣ごころぢや御座いません。妾が何しにそんな事口外致しますもんですか。おう然う云へば奥樣、今方櫻井さまがお越しになりまして、今日は銀行の用が忙しかつたので、親族會議の方へ列する事が出來んかつたが、皆さまがお引取りの節なら、禮子さんにお目に掛らうこ被仰るんで御座います。それから妾が、奥樣は昨夜以來お熱が高う御座いますので、御面會なさる事が能ませんこお斷り致しました所、そんなら已むを得んから、伯母さまに會つて大至急にお話せねばならぬこ、大急ぎに御隠居所の方へお廻りになりまして御座いますが、奥樣のお親戚ではいますけれども、妾、何だか彼のお方は、薄氣味がわるう御座いますわ。』こ、お俊、流石に古參だけの觀測。

◆藥より食物に注意せよ

◇夏の腸加答兒は恐ろしい

夏の腸加答兒は冬の氣管支病こ共に季節病こ云つても宜い位です、世間の多くの人は此の腸加答兒を輕く見て居りますが此の病氣には恐ろしい結果が潜んで居りますから決して『お腹下しだ』位に安心しないでその手當を受けねばなりません。夏は一般に消化器が弱つて居る所へ、暑氣の爲めに水分を多く求め或は食慾が不進の爲めに食事が不均になり易い、又夏は凡ての物が

◇**腐敗** すると同樣に體内に攝取したものも矢張腐敗するので自然腸を傷めることこなりますそれから夜中の寢冷ねは小兒ばかりでなく大人でも寢冷になります、夏の子供の腸加答兒は最も恐るべきもので、若し乳兒が夫に冒されて嘔吐こ發熱が二三日繼續したならば十中八九は死亡するものです此乳兒が病氣になつた場合には乳を與へる母親の健康に注意しなければなりません、母親の攝つた食物の全部が乳兒に直接關係するこは斷言出來ませんが大部分は

◇**影響** するものこ見て誤りはありません、子供が乳の外に食物が攝れるやうになるこ、非常に果物を好むものです、果物は子供に宜くないこも申しますが、一概にさうこも限りません、新鮮なものを最に注意して與へれば決して惡いものではありません、唯夏は何分にも腐敗し易いから注意が肝要です、果物は子供の便通を良くするものですから、林檎こか桃の類を煮て喰べさせるこ便秘に効があります、果物を與へても効が無かつたら其時初めて藥を使ふのが病氣の手當こしては順序でせう子供の病氣には先づ

◇**食物** を改めて後藥用に及ぶ方が宜いやうです、又子供は氷水をやたらに飲みたがりますが、これを全く與へないこ云ふのは困難ですから、多量に飲まぬやうに母親の注意が大切です、一體子供の食物は各々體質によつて異なり一樣に申されません、先づ健全な體質の子供なれば大膽に注意してそんなに臆病にするとはありません、却つて食物に臆病過ぎるこ好き嫌ひの區別が出來、少し變つたものを食べるこ直ぐ腸胃を惡くして病氣を誘ふやうなここになります、又幼い

◇**子供** は手に觸れたものを何でも口に入れるものですから食物よりは子供が遊んでる間の動作によく注意しないこいけません夏などはよく蠅の死んだのや其他捨てたものなごを食べたのを知らずにゐてそれからこんだ病氣になる例はいくらもあります次に子供も寢冷ねは直に腸加答兒の原因になるものですから夜中母親は油斷してはなりません兎に角夏の病氣は大人小兒共に重くなり易いものですから十分注意しなければなりません。（某醫師談）

名刺　京城　太平堂　電話一七二二番　振京一三三六七番

外科一般　皮膚科　泌尿器科　花柳病科　院長　安部修三　京城永樂町二丁目金光教會隣　安部醫院　電話四一九番

■水無月會詠草（瑞興）

農場を繞らす土手や夏嵐　未刀
葉櫻に婆娑と止りし烏かな　空堂
丘の木立に見ゆる青堂や青嵐　士斌
菖蒲池の闇を縫ひ飛ぶ螢かな　樂天
柳の風に流るゝ十千の螢かな　同
輪に舞ふて空み落ちた螢かな　台翠
明け放つ亭の螢匂ゃ飛ぶ螢　同
硝子戸に月冂夜を飛ぶ螢　悟山
孔子廟の森の月夜を飛ぶ螢　同
我が戀の終り悲しき螢かな　素人
電車通の空高飛べる螢かな　光宇
闇白む草に息つく螢かな　藤森

好評經濟的事務用　金ペン付　パインビジネスペン　定價壹圓九拾五錢　京城太平通一丁目　振替京城三〇〇番　京城日報代理部

讀者の領分

▲世の中には不幸な女も澤山あるが親兄弟の爲めなら知らず鬼の樣な親戚の者の御従さなりて淪落する女程哀れな不幸な者はあるまい 近頃江景の宿屋に居た十八の娘が平澤附近で同樣な運命に落入りつゝあるのを見受けた（同情の一旅客投）▲昌慶苑裏手にて女學生が女事務員をお世話するさの記事本月初めに出て居ましたが御住所お知らせ願はれませんか 私が代人として伺ひに出ます（本人の伯母　力）▲私は先月水道税を朝鮮銀行本金庫に納めに參りました さき十二分間待たされました事に就きて投書いたしましたが本月支拂のさき又待たされはしないかさ心配して參りました。ところが此度は二分間と經たないうちに領收證を貰ふことが出來まして誠によい心持ないたしました。因て此紙上で當局者に對して感謝の意を表します（時間惜生）▲藥學校の先生は内地人に對しては先づ普通な言葉を日常使用して居るが朝鮮人さなるさ馬鹿に丁寧で本日杯も朝鮮人の御方さ云ふ抑も如何に朝鮮人がさう恐ろしくとも自分より眼下のものを御方呼はりするのはあまりに日本人の體面を汚し且つ朝鮮人が益々增長する原因さなりはしないかと思ひます（○○生）▲小生は府内旭町一丁目に住む貧乏商人にて候、各新聞紙上拜見せしに米價調節令發布相成り我々貧困者も安價の米が喰られるさ喜び居りしに反對に益々暴騰し東京にては增貫を處分するなぞ當局者も中々の御骨折なれ共同令違反として增貫を處分しても米は上る一方如何に當局者と雖も天下の大勢を動し得ざる事判明致し候 決して同人の爲に贔屓せしにわらず宜敷同人を無罪にする樣紙上を以て御盡力下され度候（增貫同情生）

芙江より　虎耳

當地は米價の暴騰に伴れ鷄の子まで破天荒の高値さ相成申候、是迄當春生れ一羽二十二錢位のもの、昨日の市場にて四十五錢に賣買致され驚くの外之無候

▲皇國の出兵を聞いて
北へ北へ行くや曠野に風薫れ

日報俳壇

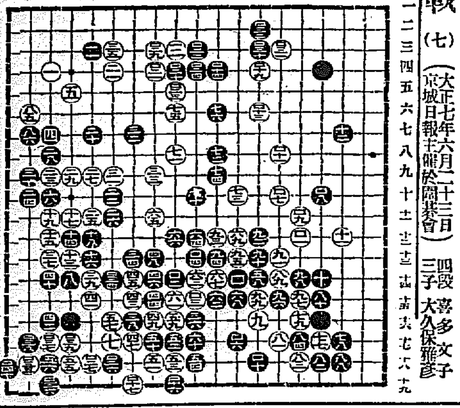
■山城吟社詠草（公州）

圖書館の窓に照る陽や青嵐　鵜城
額白き騎手雄々しさよ競馬　同
葉櫻に風少しあるを素足に　同
夏嵐去つて鋪ま日覆かな　さだ女
砂に溜る天水桶や夏嵐　同
葉櫻に省覧請する土工かな　一佛
葉櫻の庭先に郵書投げられし　同

碁戰（七）

（大正七年六月二十三日京城日報主催於開碁會）

四段　喜多文子
三子　大久保雅彦



○夏枯の海運界

▲近海運賃　市況[illegible]〻しからず目下運賃相場は若門楠[illegible]九圓三十錢、岩[illegible]右にて外米需要船腹は全部決定し[illegible]して目先變動なかるべしこ觀測さ[illegible]

○米穀輸入激增

[illegible]までの累計四百七十五萬[illegible]前年の同期二千〇五十[illegible]

陸軍拂下　品毛布綿袢袴下　京城府漢江通三　佐藤古着店

りん病　はい毒　洋合請　京城南大門外停車場前　ドラッグ商會　黄金町　ドラッグ商會支店　▲にせ物あり御注意

かつけよ　尾崎糠精　都築ドクトル　村井弦齋先生　命名實驗證明　販賣元　東京市　尾崎兄弟商會　全國各藥店にあり

寫眞　寫眞出張撮影　寫眞銅版、亞鉛版　熟練せる技術を以て最も廉價に迅速に懇切を旨とし御需に可應候　京日寫眞製版部

釜山出帆廣告

◎元山、西湖、新浦、城津、清津行　第三愛平丸　七月[illegible]日後四時出
◎門司、宇品、神戸、大阪行　第三共平丸　七月[illegible]日後四時出
◎佐須奈、嚴原、博多行　天草丸　七月四日午後十時出
釜山港埋立新町本船取扱店　大池回漕部

大阪商船出帆

神戸、大阪行（仁川出帆）　友康丸　七月廿五日　後五時出
釜山、大阪行　安東丸　七月[illegible]日　正午出
西湖津新浦城津清津行（元山出帆）　宮島丸　七月[illegible]日　後十二時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　安平丸　七月[illegible]日　後九時出
上海、芝罘、打狗行（大連出帆）　湖北丸　八月十二日　前四時出
　北陸丸　七月廿四日　後六時出

内地各港出帆主要航路
歐洲行　一年四回
南洋行　一年四回
北米行　毎月一回
南米行　毎月二回
孟買行　毎月一回

御注意
◉外國航路御乘船所ノ航時間ハ五分以テ[illegible]切符發賣仕候　◉朝鮮鐵道及南滿洲鐵道聯絡運輸ノ切符等、到着時刻ノ船客各位ハ一時間前[illegible]
大阪商船株式會社　電話二二〇番　五五一
京城　内國通運會社　切符發賣所　取扱所
仁川　京城本町　日本旅館　支店

尼崎汽船出帆（仁川）

下關、大阪直行　第一大坂丸　月　日後四時出
群山、木浦、釜山、下關、大阪行　第君が代丸　七月　日後四時出
　大有丸　七月　日後四時出
仁川海岸通二丁目（電話五九番）　高杉回漕部

朝鮮郵船出帆

之レニ付詳細ハ本社又ハ各地支店出張所代理店取扱店ニツキ照會相成度

鎮南浦行　平壤丸　七月廿三日　鎮南浦發
平安丸　七月廿七日　元山發
浦汐行　[illegible]　七月廿二日　釜山發
　平安丸　七月廿四日　元山發
雄基行　[illegible]　七月廿四日　釜山發
京畿丸　七月廿七日　元山發
咸鏡丸　七月廿九日　元山發
　八月二日　元山發
元山雄基線　[illegible]　七月廿五日　元山發
大阪行　[illegible]　七月廿六日　元山發
越後丸　七月廿八日　釜山發
金剛山遊覽便　[illegible]
鬱陵島行　[illegible]　七月廿九日　元山發
釜山浦項線　[illegible]　七月廿四日　釜山發
濟州島行　江陵丸　毎月　釜山浦項發
昌平丸　七月廿八日　釜山發
濟州島行　東廻　慶興丸　七月廿九日　西廻　公州丸　七月廿六日　木浦發
釜山麗水線　海州丸　巨濟丸　統營丸　毎日　麗水發
木浦麗水線　順天丸　七月廿五日　木浦發（以下三日目毎ニ木浦發）
多島海行　慶興丸　八月二日　木浦發
木浦行　全州丸　七月廿九日　仁川發
海州行　鎮江丸　南陽丸　毎日一回　仁川海州發
鎮南浦行　晉州丸　七月廿五日　仁川發
青島行　山陽丸　七月廿五日　仁川發

朝鮮鐵道及社外船ト荷客連絡運輸ノ便有
本社　京城南大門通　電話一一九五二　一二一三二
釜山港佐藤町　釜山支店
元山港海岸通　元山出張所
仁川港代理店　堀回漕部
木浦港代理店　山野回漕部
京城荷客取扱店　京城南大門驛前　松原運送店　電話長二一七〇番
其他各寄港地に荷客取扱店あり